

# ぽっぷ

## 第57号

ぽっぷ…  
popular (広くみんなに知られている)、  
pop one's mind (ふと思いつかぶ) …  
少しでも多くの皆さんに知ってもらいたい  
という願いを込めて名づけました。

令和5年1月15日発行

編集・発行  
天童市男女共同参画社会推進委員会  
事務局：天童市総務部市長公室  
TEL：023-654-1111 内線324

令和4年度

## 男女共同参画を進めるための標語

### 入賞作品発表

男女共同参画を一人一人の身近な問題として考える機会をつくり、意識の高揚を図るため、  
「男女共同参画を進めるための標語」の募集をしました。  
342作品の応募があり、次のとおり最優秀賞、優秀賞を決定しました。  
たくさんのご応募ありがとうございました。

#### 最優秀賞

ランドセル 赤でも黒でも きみのいろ

いとう にこ  
伊藤 虹心 さん (天童四中3年)



#### 優秀賞

「育メン」が 古いといわれる 世界へと

やまぐち みう  
山口 未羽 さん (天童二中1年)

多様性 みんなで認めて 明るい未来

やまぐち こうき  
山口 晃季 さん (天童四中3年)

取りはらう 時代が隔てた 男女の壁

おおば ひびき  
大場 響葵 さん (創学館高校2年)

その他入選26作品については、市ホームページをご覧ください。



# 令和4年度男女共同参画社会推進委員会活動報告

## 8/21日 女子中高生のためのサイエンス・カフェ

市立天童中部  
公民館

「はたらくタンパク質  
～目に見えないハサミでタンパク質を切ってみよう～」

理工系分野への進学・就職に関する理解を深めるため、山形大学の「女子中高生 理系進路選択支援事業」を活用した実験教室を実施しました。

講師 ▶ 山形大学理学部 准教授 河合 寿子 氏  
助教 野村 真未 氏  
山形大学理工学研究科 大学生・大学院生 3名  
参加者 ▶ 中学生 11名



キウイなどの果物をゼラチンや寒天の上に乗せる。→



←タンパク質分解酵素の働きを観察。

### 参加者の声



自分が好きになれることや夢中になれることを探求していきたいと思った。

気付かないだけで自分の身の回りに理科がたくさんあふれていることがわかり、驚いた。



自分の進みたい道が決まっておらず悩んでいたが、理科に関わることも視野に入れたいと思った。



↑講師の皆さんから「自分の好きなことやものを大切にしてほしい」とメッセージをいただきました。

10/1日  
10/2日

遊学館

## 写真展「私たちは特別じゃない！」 &カラフルCafé

しんじょうレインボープロジェクトのLGBTQ+に関する写真を展示しました。同じ部屋で、山形大学人文社会科学部准教授の池田弘乃氏を迎え、カラフルCaféを実施。8名の参加者が多様な性に関するコンテンツ（映画、ドラマ、コミック等）を話題に自由に懇談を行いました。



セクシュアル オリエンテーション ジェンダー アイデンティティ  
用語解説：性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity)

### 性的指向

恋愛や性的な関心がどの対象に向くか向かないかを示す概念。「好きになる性」と呼ばれることもある。

### 性自認

自分の性別についての持続的な自己認識を指す概念。

2つを合わせてSOGI(ソジ)といわれることもある。

11/19(土)

市立  
高掬公民館

# 男性の家事・育児参画促進 「パパとそば打ち体験教室」

①水回し

そば全体に水を  
いきわたせます。



②こね

生地を  
まとめます。



③のし

生地を  
伸ばします。



④切り

生地を同じ太さに  
切っていきます。



新型コロナウイルス感染防止のため、打ったそばは持ち帰りました。



↑そば打ち後にはワークショップを実施。自宅での家事分担について、親子で考えました。

そば打ちを通じて親子でのコミュニケーションを図り、男性の家事・育児への参画を促進するため、小中学生の子どもとその父親を対象としたそば打ち体験教室を開催しました。参加者のほとんどがはじめてのそば打ちで、慣れない道具の扱いに苦戦しながらも、親子で協力しながら楽しくそば打ちをする姿が見られました。

そば打ち体験講師 ▶ 県庁そば研究会の皆さん

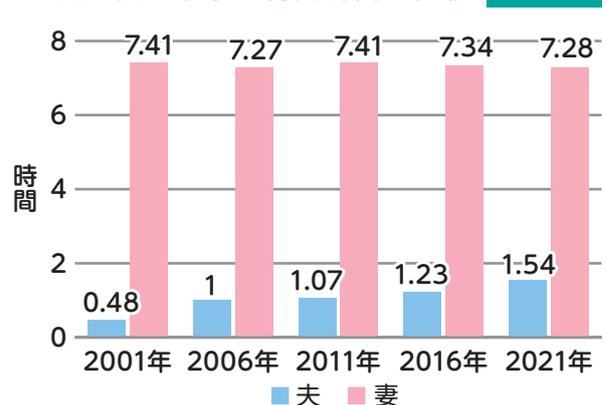
ワークショップ講師 ▶ 天童市男女共同参画社会推進委員会  
五十嵐 優子委員、芦野 輝広委員

参加者 ▶ 7家族16名

## 夫の家事・育児の時間が 過去最長に！

2021年の総務省の社会生活基本調査によると、6歳未満の子どもがいる夫婦のうち、夫が家事・育児に費やす時間は1日あたり1時間54分となり、過去最長となりました。しかし、妻は7時間28分で、夫は妻の約4分の1にとどまっています。

6歳未満の子どもを持つ  
夫・妻の家事・育児時間の推移 時間・分



# 男女共同参画に関する 企業経営者アンケート結果(抜粋)

ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画に関する意識や考え方を把握するため、市内の企業経営者向けにアンケートを実施しましたので、結果の一部を抜粋してお知らせします。

調査地域▶天童市全域 調査対象▶市内の250事業所 調査時期▶令和4年7月  
調査方法▶郵送によるアンケート方式 有効回収数(率)▶117件(46.8%)

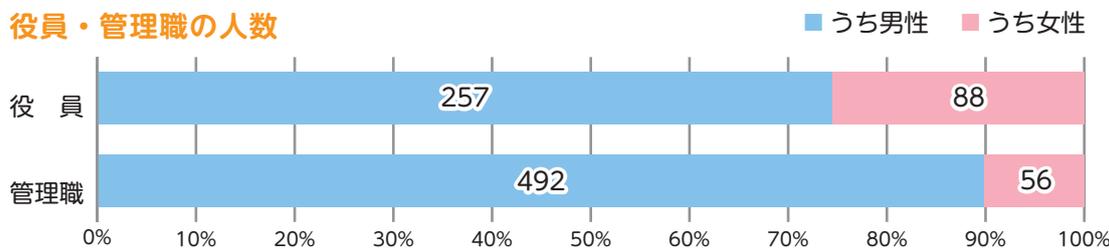
## 事業所の概要について

製造業の事業所が多く(30.8%)、次いで建設業(17.9%)、小売業(13.7%)となっている。従業員数は49人以下の事業所が76.1%を占めた。

## 女性の登用について

女性の割合は、役員が25.5%、管理職が10.2%だった。35事業所では、女性の役員・管理職が0人だった。

### 役員・管理職の人数



## 育児休業の取得について

期間：令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

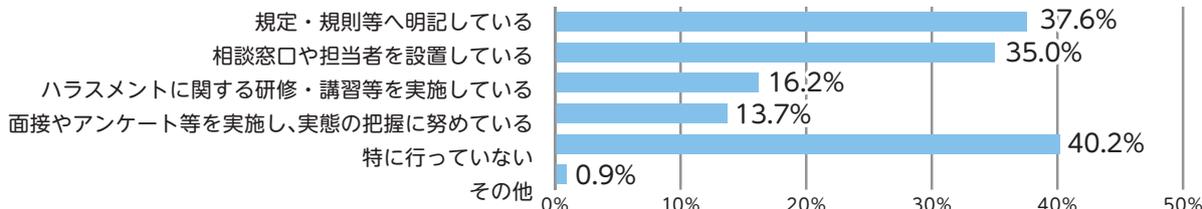
	出産した女性従業員	配偶者が出産した男性従業員
全体人数	89人(25事業所)	86人(29事業所)
内、育児休業を取得した人数	87人(23事業所)	9人(9事業所)
育児休業取得率	97.8%	10.5%

県は15.1%(R3)

## ハラスメント防止の取組みについて

「特に行っていない」と回答した事業所が4割以上を占めた。

ハラスメント(セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメント等)を防止するための工夫や取り組みを行っていますか。(複数回答可)



## ワーク・ライフ・バランスについて

「やまがたイクボス同盟」について、「知らない」と回答した事業所が58.1%となった。

